



滋賀を歩こう。



松尾芭蕉の名句を追う 湖族の郷の文学巡り



歴史 文化

堅田駅前観光案内所 ☎077-573-1000 http://www.otsu.or.jp/

大津市 堅田駅

松尾芭蕉や三島由紀夫など滋賀をこよなく愛した文人たちの句碑と文学碑が点在する湖族の歴史深き町。

モデルコース (約5.4km)

- 1 JR堅田駅 20分
- 2 湖族の郷資料館 20分
- 3 本福寺 1分
- 4 光徳寺 1分
- 5 祥瑞寺 3分
- 6 浮御堂 1分
- 7 城山三郎文学碑 3分
- 8 堅田十六夜の弁碑 1分
- 9 三島由紀夫文学碑 1分
- 10 琵琶湖哀歌の碑 15分
- 11 出島灯台 10分
- 12 野神社 20分

- 寺院
- 神社
- 資料館など
- 碑
- 学校
- トイレ
- コンビニ
- 郵便局
- 観光案内所

2 湖族の郷資料館



中世から江戸時代にかけて水運や漁業などの特権を持ち、琵琶湖最大の自由都市を築いた堅田衆(湖族)の歴史と、同地に縁のある人物資料が展示されています。

☎10:00~16:00
 ☎水曜・年末年始 ¥100円
 ☎077-574-1685

3 本福寺

運如上人が応仁の乱を避け、近江布教の拠点とした所。また、芭蕉の最古参門人である千那がこの寺の住職であったことより、芭蕉の句碑などが多く残されています。



4 光徳寺

法難を受けた運如上人を助けるため自らの首を差し出した殉教者、堅田源兵衛親子の像が境内にあります。



5 祥瑞寺

臨済宗大徳寺派。室町時代に京都大徳寺の僧、華叟宗曇が開いた寺院。頓智話で有名な一休が青年時代厳しい修行を積んだ寺としても、その名が知られています。



☎無料(本堂開山堂は要予約400円)
 ☎077-572-2171

6 浮御堂

近江八景「堅田の落雁」で名高い浮御堂は、平安時代、恵心僧都が湖上安全と衆生済度祈願して建立しました。



☎8:00~17:00 ¥拝観料300円
 ☎077-572-0455

7 城山三郎文学碑

水上機特攻にふり向けられる少年たち予科練生をテーマに描かれた小説「一步の距離」の下りが記されています。



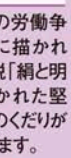
8 堅田十六夜の弁碑

堅田水上派出所付近の浮御堂が見渡せる散策道にあり、芭蕉の俳文、「堅田十六夜の弁」の全文を記しています。



9 三島由紀夫文学碑

近江絹糸の労働争議を題材に描かれた長編小説「絹と明察」に描かれた堅田の情景のくだりが記されています。



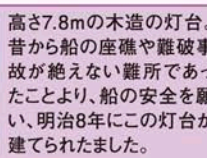
10 琵琶湖哀歌の碑

琵琶湖で遭難した旧制第四高校(現金沢大学)の学生の霊を慰めるために歌われた歌詞が刻まれています。



11 出島灯台

高さ7.8mの木造の灯台。昔から船の座礁や難破事故が絶えない難所であったことより、船の安全を願い、明治8年にこの灯台が建てられました。



12 野神社

南北朝時代の悲運の武将・新田義貞の妻「勾当内侍」を奉る神社。村人たちは内侍を哀れに思って塚を築き、内侍の霊を慰めるために例祭を行っています。

